

JTB、愛知・名古屋で訪日客の受入環境整備事業に着手 ～国際イベントで賑わう愛知・名古屋の訪日客増加を見据え、食文化や文化的配慮の高度化へ～

株式会社 JTB は、今後 2026 年以降に開催が予定されるさまざまな国際イベントを契機に増加が見込まれる訪日客の受け入れに向け、愛知県名古屋・栄エリアで訪日客に向けた受入環境整備事業に着手します。本事業を通じて訪日客が滞在中に抱える課題を的確に把握した上で、食の多様性や宗教への配慮、手ぶら観光など、多様化するニーズに応じた取り組みを段階的に進めていきます。



*宗教・文化的配慮の強化:多目的祈祷室の設置



*地域回遊性向上・手ぶら観光推進を目的に、ツーリストインフォメーションセンター(TIC)を新設

*名物(名古屋めしなど)を活用した多様な食対応セミナー等を開催

愛知県では 2026 年以降、複数の国際的イベントの開催が予定されており、訪日外国人観光客の大幅な増加が見込まれています。これに伴い、多様な文化・宗教背景を持つ来訪者に対応するため、地域に求められる受入環境も一層高度化しています。JTB はこの状況を踏まえ、名古屋栄三越を拠点として、訪日外国人観光客の滞在をより快適にするための滞在環境の整備を進めています。

■ 具体的な取り組み内容

「食」・「信仰」・「移動」の基礎的ニーズへ包括的に対応することで、観光動線の改善と来訪者満足度の向上を図ります。

1. 多様な食文化への対応

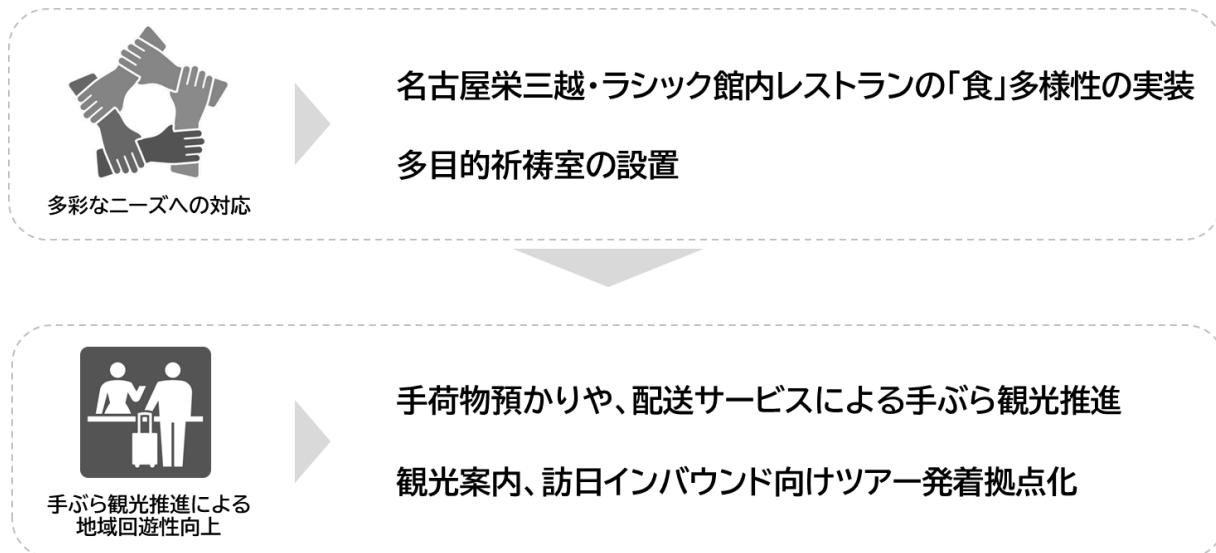
- ・ 名古屋栄三越・ラシック館内店舗向け「ハラール」「ベジタリアン」「アレルギー対応」等の多様性メニュー導入支援
- ・ 飲食店向けのメニュー整備・表示改善・情報発信サポート(フードダイバーシティ(株)、(有)山本屋 監修)

2. 宗教・文化的配慮の強化

- ・多目的祈祷室の設置や案内導線の整備
- ・宗教・文化背景に配慮した過ごし方ガイドやマナー案内の提供

3. 回遊性向上・観光導線の最適化

- ・名古屋栄三越館内に新設するツーリストインフォメーションセンター(TIC)を起点とした地域回遊促進
- ・手荷物預かりサービスや、配送サービスによる“手ぶら観光”的推進
- ・訪日客向けツアー企画や周遊コンテンツの案内強化



**多彩なニーズ対応が可能な拠点整備(独自性の保持)、取り組み発信による
「持続可能な観光地域づくり」を果たす**

JTBは、本取り組みを一過性の施策ではなく、地域が多様な訪日客を継続的に受け入れられる体制づくりの第一歩と捉えています。行政や地域事業者との連携を深めながら、サービスや環境のさらなる改善・高度化を進め、国際イベント後も利用され続ける仕組みの定着を図ります。

今後は、愛知県発の「地域食材・名物料理×食の多様性」の取り組みをモデルとして、全国の自治体・事業者の受入環境整備支援や、訪日外国人誘客につながる取り組みへ広げていきます。JTBは、安心・快適な旅の実現を通じ、地域の国際競争力向上と持続的な来訪機会の創出に貢献します。

■一般のお客様からのお問合せ先

JTB 名古屋事業部 TEL:052-446-7206 (9:30~17:30 ※12/30~1/3 及び土日祝休)

■報道関係の方からのお問合せ先

JTB 広報室 TEL:03-5796-5833(東京) 06-7222-0222(大阪)